

発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地
電話(代表)2135番

市議会第二回定例会ひらく

補正予算二千八百十五万六千円

(一般会計)などを可決

石岡市議会第二回定例会は六月二十七日より二日間にわたり開かれ、議案七件(内議員提案一件)、請願二件が上程され、審議の結果一件が修正可決されたほか、六議案が原案どおり可決され、請願二件は委員会付託となりました。また、この定例会で正、副議長の改選が行なわれました。なお、可決された議案は次のとおりです。

- ◎国民健康保険条例の一部改正
- ◎農業生産改善事業用機械器具使用条例の制定
- ◎石岡市農業共済条例の一部改正
- ◎昭和四十一年度石岡市一般会計補正予算
- ◎固定資産評価審査委員の選任について同意
- ◎石岡市議会委員会条例の改正
- ◎石岡市納税奨励金補助金交付並びに表彰条例の一部改正

石岡駅前産業道路へ

歩道新設

防護柵、区画線も

今度の一般会計補正予算二千八百十五万六千円が可決され、当初予算に加えて七億六千八百六拾七万八千円となりました。この補正予算の主なもの

□石岡駅前産業道路へ歩道新設工事費として九百三十万円
および交通安全施設工事費として百六万円、□小型ダンブ購入費として九十二万円、
□肉豚共同出荷促進資金貸金

として四百五十万円□採卵鶏ひな導入資金として二百万円
□事務所増築工事費および改修工事費として三百万円などです。

石岡駅前産業道路(泉町、貝地間)全長約一キロメートルには歩道、防護柵(ガードレール)、区画線(センターライン)、標識が新設され、これにより交通の円滑と事故防止が期待されます。なお、標識は金丸通り、守

(写真は歩道などが新設される駅前産業道路)



正、副議長が改選

議長 鈴木 堅太郎氏
副議長 鈴木 嘉市氏

この定例会で市議会議長川又正元氏、副議長古山康治氏(関)、副議長に鈴木嘉市氏が辞任され、選挙により新し(国分町)が選ばれました。

“農業用機械器具”のご利用を

市で動力噴霧車など購入

農業生産改善事業用機械器具使用条例の制定により、次

のように機械器具の使用料が決まりましたので、皆さんのご利用をおまわしています。

◎トラクター（耕起作業）

は一日につき五百円
◎トラクター（整地作業）
は一日につき三百円
◎動力噴霧車（防除作業）

投票時間は

午前七時から午後六時まで

市選挙管理委員会は、七月十一日に開かれ、市議会議員補欠選挙を七月二十三日（土曜日）に行うことに決定いたしました。

この補欠選挙は、市議会議員の定数三十名のうち、二名死亡、四名辞職により、合せて六名の欠員が生じたため（欠員が定数の六分の一を超えたため）に行なわれるものです。

不在投票は

七月二十二日まで

この選挙の不在投票は、七月十三日から七月二十二日までの間にすることができます。不在投票ができる方は、次

は一日につき二百五十円
◎動力噴霧器（防除作業）
は一日につき百円

ただし、燃料及び運搬は使用者の負担となります。希望者は市役所農政課へ

保険税条例および納税奨励金補助金交付並びに表彰条例が一部改正

石岡市保険税条例の一部改正および納税奨励金補助金交付並びに表彰条例の一部改正により、保険税の減税対象範囲が拡大され、納税奨励金補助金の交付率が納税額の百分の三（改正前百分の四）になりました。

新農家台帳作成調査に

ご協力ください

新農家台帳 調査員が調査票（新農家作成調査は、台帳用紙）を持参し、直接市農業委員会 該当農家へ訪問いたします。適確に行うためと農業経営の合理化を検討する資料として役立てるために、八月一日現在で、実施されます。

調査の対象となるのは、
耕地十アール以上を耕作している農家です。

①世帯員及び就業状況
②農業に雇入れた延人員
③農家分類
④農業所得
⑤土地（自作地、小作地、貸付地、借入地など）
⑥農業機械
⑦家畜、養蚕
⑧主要作物
⑨農業のあとつぎ

なを、納税組合設立奨励金と組合運営補助金については、かわりません。

固定資産評価審査委員会

委員が再任される

固定資産評価審査委員会委員定数六名のうち、二名が去る六月二十七日任期満了となったため、議会の同意を得て小松崎文次郎氏（宮部）、木間塚仁之助氏（井関）が再任されました。

十二日までに、所定の証明書（用紙は市選挙管理委員会にあり）を持参し、市役所総務課で不在投票ができます。

▽投票日にやむを得ない用務や事故で他市町村へ行くため、投票所へ行けない方
▽投票日の前後に手術や分娩が予定されていて、投票日に投票所へ行けない方
以上のような方は、七月二

市民の声

市議会議員の定数を減らせ!!

(二市民)

最近、市議会議員の補欠選挙が行なわれるとの話を聞きましたので、少々意見があり放てペンを取った次第です。

現在の石岡市議会議員の定数は三十名なそうですがこの際、定数削減の方法は如何でしょうか。定数を減らした市町村、たとえば笠間市の近況を聞いておりますが、市政が相当活発に行き届いているとのことですが、つまり、定数削減の目的は、諸費用の節減並びに議員の質の向上ではないでしょうか。

お答え

(石岡市助役)

ごもつともなご意見に敬意を表します。議員定数の削減問題は、誠にむずかしい事だと考えています。なんとすれば、皆さんが選んだ市民の代表者」だからです。

現在の定数を減らして(例えば二十五名、あるいは二十名)市政に遅滞を生ずるかどうか、むしろ厳選(議決権は議会にあることを

別にしても。」「皆さんが選んだ優良」である議員諸公の「良識による英断に待つ」ことがこの際適當ではなからうかと考えております。

(市選挙管理委員会)

市議会議員の定数は、法律(地方自治法第九十一条)でその基準となる数が定められており石岡の場合は三十名です。しかし、この定数は市議会の議決(条例)があれば、次の一般選挙(全員を改選する選挙)から減らすことができることになつております。

従つて、議員の欠員をそのまま定数の削減にもつていくことは、法律上不可能であるということになります。

【本号から、市民の声については、解答なり所見を述べることにしたいと思ひます。】

係

市税を完納しましょう

滞納整理強調月間

市税の滞納を整理するため七月一日より一カ月間にわたり税務職員が、滞納されている家庭へ訪問いたしますから

ご協力をお願いいたします。

市税を長く滞納されると延滞金などの額も多く加算されるようになります、最悪の場合は

財産の差押えや競売処分を受けることとなりますから、この際、是非とも完納されるようお願いいたします。

なお、一度に完納できない方は税務課員にご相談ください。

：小さな税にも大きな使命…



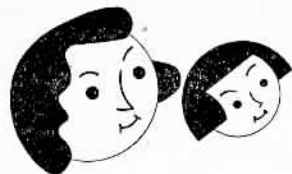
夏をたのしく過ごそう (花火や水の事故にご注意)

まもなく、たのしい夏休みのシーズンがやってきます。しかし、過去の夏休中に子供たちが軒先で上げた花火による火災や水の事故が、各地で発生しております。

たのしい夏を過ごすため次のことをよく守りましょう。

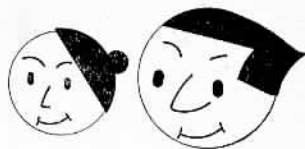
- ◎ 花火を上げるときは、そばに燃えやすいものなどのないところを選び、家のすぐ近くでは上げないようにすること。
- ◎ 花火を上げるときは、必ず大人がつきそつて子供たちだけにしないこと。
- ◎ きたない川や水泳禁止区域などでは絶対に泳がないこと。
- ◎ 水泳をするときは、水に入る前に必ず準備体操をすること。

----- 家族そろって楽しい一日を過しましょう -----



毎 月
第 3 日 曜 日

家 庭 の 日



((第 7 回 歩 く 運 動))

1 と き 7月17日 午前7時～10時まで(雨天中止)

2 あつまるところ 石岡市公民館前広場

3 あるくコース 公民館前(出発)～市役所通り～中町～守横～金丸～一高下～石中前～大谷津入口～大谷津～貝地～守木町交番前～中町～市役所通り～公民館前(解散)
(約6.5 km)

◎ 交通事情により一部コースを変更する場合があります。

健康で明るい家庭をつくり楽しい市民生活をするために、毎月第3日曜日に「歩く運動」をいたしております。
誰でも自由に参加できる運動ですからお気軽にご参加ください。

● 出生 ●
近岸 小池 小松崎 高野 中井 野村 松田 黒川 金子 伊藤 大和田 押野 永井 小泉
登実 恒清 晃照 勝巳 武治 好文 捷二 光夫 延好 甲 彰
忍 広 仁 清 佳 清 恵 則 淳 雅 信 宏 克 甚 豊
美美 一子 美枝 和一 也 幸 明 之 子 一

● 死亡 ●

香丸 幸町 森 長太郎 八
元真地 金子 ウメ 七
● 死亡 ●
井関 田口 昭雄 ひと美
石川 柴崎 道徳 由巳子
三村 大橋 史郎 勝孝
東田 柳橋 清明 清孝
中津川 関 隆一郎 房江
海野 鈴木 賢一 裕二
萩原 春次 長男 幸夫
宮部 小松崎 護 貴志
大砂 河井 衛 実 浩一
うば橋 飯沼 和夫 桂子
正内 藤田 昌平 二男 和雅
東の辻 小藤田 和夫 二女 美友
小川道 羽成 新造 保友
長崎 富塚 保友 和子

7 月 の 納 税

第2期 固定資産税
都市計画税

納期は8月1日限りです

自 衛 官 募 集

資格18才～25才男子

中学卒業程度の学力を有する者

くわしくは市役所市民課へ

人 口 と 世 帯

(7月1日現在)

世帯数 8,654 世帯
人口 男 17,760 人
女 19,396 人
計 37,156 人

井関 三村 東田 谷 出 小 新 貝 富 守 金 大 泉
関 村 橋 中 向 山 川 池 台 地 田 横 丸 小 路 町 分
吉菊 小坂 海野 浅野 服部 小松 鈴木 菊 小松 萩 小松 上 宮 飯 中 小 高 来 上
田 地 松崎 本 東 野 部 野 山 木 地 野 崎 野 崎 田 本 田 村 林 野 栖 谷
栄 愛 栄 み 健 常 鉄 之 仲 三 っ し カ 茂 実 た ま 隆 よ ま と
寿 享 造 子 ね 一 米 次 助 郎 づ ま ツ 光 道 ね つ 義 し つ 茂 子
六 三 八 四 五 七 五 九 一 七 三 七 一 四 八 四 七 七 六 七 八 五 八 三 七 九 三